

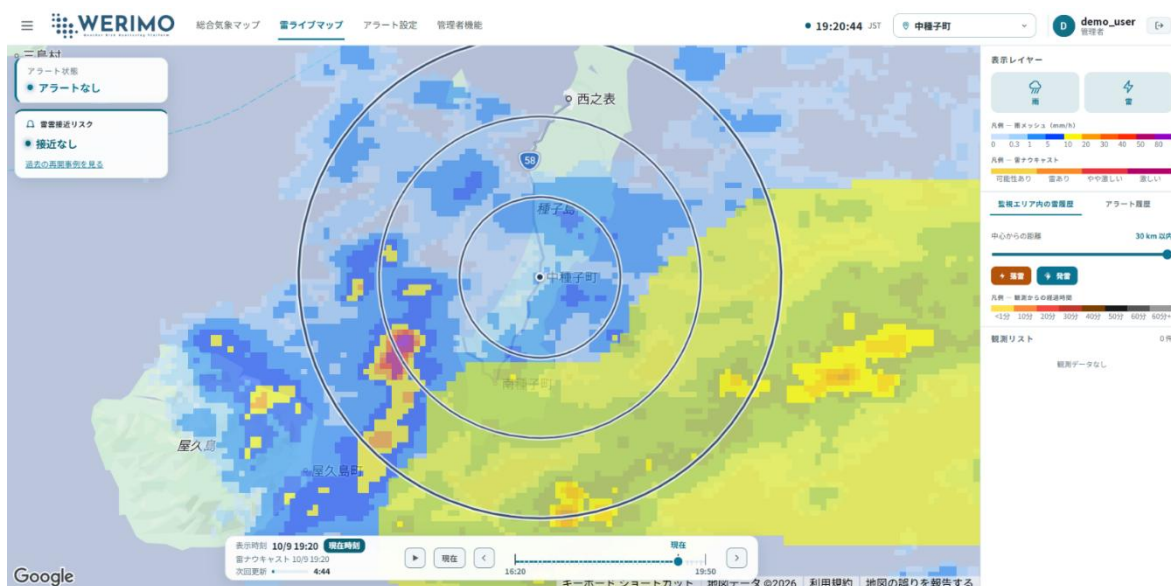
News Release

エムティーアイ、法人向け気象アラートサービス『WERIMO』を提供開始 ～雨や雷などの接近を知らせ、 ゴルフ場をはじめとする屋外の現場の安全管理を支援～

株式会社エムティーアイ(以下、「当社」)は、雨や雷、熱中症などに関する気象情報を確認でき、危険の接近をアラートで知らせる法人向け気象アラートサービス『WERIMO』を 10 月 19 日(月)より提供開始します。ゴルフ場や建設・土木の現場、学校、屋外イベントなど、屋外で活動する場面での利用を想定し、まずはゴルフ場への導入を開始します。

本サービスは、登録地点周辺の気象情報をパソコンやスマートフォンで確認できるほか、登録地点への雷雲などの接近を自動で検知し、警報音やプッシュ通知で知らせます。ゴルフ場では支配人やマネージャーをはじめとする管理室スタッフと、コース上のスタッフが同じ気象情報を共有することで、プレーの中断や避難誘導、再開などを判断するための迅速な状況把握を支援します。

当社は本サービスを通じて、気象情報を現場の安全管理に役立てることで、屋外で活動する人々の安全確保と、施設を安心して利用できる環境づくりに貢献します。



◆ゴルフ場の迅速な状況把握と安全管理を支える『WERIMO』の提供を開始！

ゴルフ場では、落雷や急な大雨、猛暑などの気象変化を早期に把握し、来場者やスタッフの安全確保に向けた対応を行うことが求められます。特にコース上では、管理室と離れた場所でスタッフが業務にあたるため、気象情報を施設内で速やかに共有し、プレーの中断や避難誘導などの対応につなげることが重要です。

一方で、当社がゴルフ場スタッフと意見交換を重ねるなかで、安全管理に活用できる気象情報サービスについて、管理者と現場スタッフが同じ気象情報を共有できる仕組みを整えたいものの、導入コストや運用の手間が負担となっているという声が聞かれました。

そこで当社は、ゲリラ豪雨検知アプリ『3D 雨雲ウォッチ』※1 や航空気象サービス『3DARVI』※2 など、20 年以上にわたる BtoC・BtoB 向け気象サービスの提供を通じて培った気象データの活用・配信基盤を生かし、「使いやすさ」と「導入しやすい料金体系」を両立した『WERIMO』を開発しました。10 月 19 日(月)より提供を開始し、まずはゴルフ場への導入を進めます。管理室とコース上で同じ気象情報を共有できる環境を整え、ゴルフ場における迅速な状況把握と安全管理を後押しします。

◆雨や雷、熱中症などの情報を『WERIMO』のひとつの地図上に集約し、管理室とコース上へアラートを通知

『WERIMO』は、雨や雷、熱中症などに関する気象情報を登録地点ごとに確認でき、危険が近づいた際にアラートで知らせる法人向け気象アラートサービスです。

担当者が登録した地点を中心に、雷や雨、熱中症、雹、気象警報などの情報を『WERIMO』のひとつの地図上に

集約して表示します。雷雲などが登録地点に接近すると、パソコンの警報音やスマートフォンへのプッシュ通知で自動的に知らせるため、支配人やマネージャー、コース上のスタッフが気象変化を把握し、プレーの中断や避難誘導などの対応を検討する際に活用できます。

管理室で施設全体の状況を確認するパソコン向け管理画面と、コース上のスタッフが利用するスマートフォンアプリを追加料金なしの標準セットとして提供します。両方で同じ気象情報やアラート通知をリアルタイムで確認できるため、施設内で速やかに情報を共有し、一貫した対応が可能です。

＜『WERIMO』の主な機能＞



(1) 登録地点周辺の気象情報の確認

ゴルフ場やコース上の任意のポイントなど、担当者が登録した地点を中心にアラート対象となる気象情報を確認できます。複数地点を登録できるため、施設の状況に応じた確認が可能です。

(2) 総合気象マップ

雷、雨、熱中症、雹、気象警報などの情報をひとつの地図上に重ねて表示します。予測情報の推移もアニメーションで確認でき、今後の気象状況の把握に活用できます。

(3) 雷ライブマップ

登録地点を中心に、落雷や雷雲の接近状況をリアルタイムで表示します。雷雲が登録地点に到達するまでの予測時間を確認できるほか、危険が近づいた際には、パソコンの警報音やスマートフォンへのプッシュ通知で知らせます。

(4) アラート通知

地点ごとに、通知対象とする気象の種類や範囲、通知を受け取る条件を設定できます。設定した条件に応じて、パソコンの警報音やスマートフォンへのプッシュ通知で自動的に知らせます。

(5) ライブカメラ

拠点到に設置されたライブカメラの映像を通じて、現地の空模様を目視で確認できます。気象データと現地の状況をあわせて確認することで、施設における状況判断を支援します。

(6) パソコンとスマートフォンでの情報共有

パソコン向け管理画面とスマートフォンアプリを追加料金なしの標準セットとして提供します。支配人やマネージャーをはじめとする管理室スタッフと、コース上のスタッフが同じ気象情報やアラートを確認できるため、施設内で速やかな情報共有が可能です。

◆今後の展開

雷や雨などの気象変化への備えは、建設・土木の現場や学校、屋外イベントなど、屋外で活動する様々な業界で求められています。当社は今後、各業界のニーズの把握を進め、表示する情報やアラート条件のカスタマイズを通じて、ゴルフ場以外の業界への導入も進めていきます。

※1 『3D 雨雲ウォッチ』について <https://pawr.life-ranger.jp/>

※2 『3DARVI』について <https://www.aviavi-arvi.com/>

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部

TEL: 03-5333-6755 FAX: 03-3320-0189

E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <https://www.mti.co.jp>